

## 平成28年度 事業実績

平成28年度は当協議会が設立されて6年目となり、各部会事務局の役割分担のもと、平成28年度事業計画書に基づく事業を実施した。

### 1 統括事務局（香川県農業生産流通課）

#### 1) 総会の開催

経営所得安定対策等により、本県農業経営の安定と生産力の確保を図り、もって食料自給力・自給率を向上することを目的として、米や麦・大豆等の生産振興をはじめ、その作物を生産する担い手の育成や農地利用の取組を各部会が一体的に進めるため、総会を開催した。

総会の種別	時期（場所）	内容
第16回総会	平成28年5月23日 （ホテルパールガーデン2階讃岐B）	<p>本協議会の27年度実績を報告し、経営所得安定対策等の普及・推進を図るための実施方針・実施計画等について28年度事業計画を総括的に検討・協議した。</p> <p>併せて28年度水田フル活用ビジョンについて、県に対し意見を具申した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 香川県農業再生協議会規約の一部変更について</li> <li>2) 香川県農業再生協議会事務処理規程等の一部改正について</li> <li>3) 平成27年度事業実績報告及び収支決算について</li> <li>4) 平成28年度事業計画及び収支予算について</li> <li>5) 平成28年度水田フル活用ビジョンについて</li> </ol>
第17回総会	平成28年12月19日 （ホテルパールガーデン1階玉藻）	<p>28年度補正予算に伴う28年度産地交付金の助成単価及び水田フル活用ビジョンの見直しを協議し、県が設定する29年産の市町別の生産数量目標の設定方針に対して意見を具申するとともに、併せて平成28年度上半期事業実績及び内部監査報告を行った。</p> <p>また、30年産からの米の需給調整（イメージ）について、検討した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 香川県農業再生協議会規約の一部変更について</li> <li>2) 香川県農業再生協議会会計処理規程の一部改正について</li> <li>3) 平成29年産米の市町別の生産数量目標の設定方針について</li> <li>4) 平成28年度上半期事業実績及び内部監査結果について</li> <li>5) 平成30年産以降の米の需給調整について</li> <li>6) その他</li> </ol>
第18回総会	平成29年2月13日 （県庁本館12階大会議室）	<p>平成29年度産地交付金の使途について、県に対し意見を具申し、30年産からの新たな需給調整システムの方向性について協議した。</p>

		1) 平成28年度産地交付金等について 2) 新たな需給調整システムの方向性について
--	--	---

## 2) ホームページの運営

客観性、透明性を持った議論を確保することを目的に、本協議会のホームページを更新し、情報の開示に努めた。

(参考) 平均訪問者数：2,191件/月（平成28年4月～29年3月）

開設：23年10月

更新日	内容
平成28年6月7日	・さぬき水田営農だよりを更新。
6月20日、22日	・協議会規約、事業実績、事業計画等変更、水田部会・耕作放棄地部会のページ等を更新。
7月7日	・担い手部会のページ等を更新。
8月1日	・さぬき水田営農だより等を更新。
10月3日	・さぬき水田営農だより等を更新
12月20日	・米の生産数量目標、さぬき水田営農だより等を更新。
平成29年3月17日	・さぬき水田営農だより等を更新。

## 2 水田部会（香川県農業協同組合中央会）

### 1) 部会の開催

経営所得安定対策等の推進状況や総会に付議すべき事項等について協議するため、部会を開催した。

また、平成30年産以降の米の新たな需給調整システムについて検討するため、香川県農業再生協議会水田部会ワーキングチーム設置要領を制定し、香川県農業再生協議会水田部会ワーキングチームを開催した。

時期（場所）	内容
平成28年5月18日 （県庁本館12階第6会議室）	1) 香川県農業再生協議会総会に付議する事項について (1) 香川県農業再生協議会規約の一部変更について (2) 香川県農業再生協議会事務処理規程等の一部改正について (3) 平成27年度事業実績報告及び収支決算について (4) 平成28年度事業計画及び収支予算について (5) 平成28年度水田フル活用ビジョンについて
平成28年12月14日 （県庁北館3階305会議室）	1) 香川県農業再生協議会総会に付議する事項について (1) 香川県農業再生協議会規約の一部変更について (2) 平成28年度産地交付金の助成単価及び水田フル活用ビジョンの見直しについて (3) 平成29年産米の市町別の生産数量目標の設定方針について (4) 平成28年度上半期事業実績及び内部監査結果について (5) 平成30年産以降の米の需給調整について

平成29年2月2日 (県庁本館12階大会議室)	香川県農業再生協議会水田部会ワーキングチームとの合同会議として開催し、30年産からの新たな需給調整システムの方向性について協議した。 1) 香川県農業再生協議会総会に付議する事項について (1) 平成29年度産地交付金等について (2) 新たな需給調整システムの方向性について
----------------------------	---

## 2) 経営所得安定対策の推進

### ア. 地域協議会に対する指導・助言

- ① 経営所得安定対策等の円滑な実施に資するため、県、JA香川中央会、JA香川県と連携して、担当者会等を開催した。

時期(場所)	名称	内容
平成28年5月11日 (JA香川県西の丸別館 4階会議室)	経営所得安定対策等担当者会 (第1回)	1) 経営所得安定対策等について 2) 水田フル活用ビジョン及び経営所得安定対策等推進事業について 3) 自主的取組参考値を活用した主食用米の減産(深掘り)について 4) 多様な水稻生産拡大推進事業等について 5) 平成28年度における水田活用米穀の取組みについて 6) その他
平成28年5月11日 (JA香川県西の丸別館 4階会議室)	経営所得安定対策等基礎編研修会	1) 経営所得安定対策等の概要について 2) 産地交付金の概要について 3) 米の需給調整の概要について 4) 地域農業再生支援システムの基礎操作について
平成28年9月7日 (ホテルパールガーデン 2階讃岐A)	経営所得安定対策等担当者会 (第2回)	1) 平成28年度補正予算、平成29年度予算概算要求の内容について 2) 産地交付金について 3) 営農意向調査について 4) 米穀情勢について 5) 平成30年以降の米の需給調整について 6) その他
平成29年2月16日 (ホテルパールガーデン 2階讃岐A)	経営所得安定対策等担当者会 (第3回)	1) 経営所得安定対策等について 2) 平成29年度産地交付金について 3) 平成30年産以降の米政策の見直しについて 4) 経営所得安定対策等推進事業について 5) その他

② 経営所得安定対策等の円滑な実施に資するため、国主催の会議に出席した。

時期（場所）	名称
平成29年3月9日 (中国四国農政局10階第10AB会議室)	米政策の着実な実行に向けた意見交換会

## イ. 啓発活動の実施

経営所得安定対策等の取組みや実効ある需給調整システムの構築、食料自給力・自給率向上を図るため、普及広報資料を作成し、広く農業者へ配布・広報周知した。また、本県の重要な作物である麦類の作付拡大に向け、農業者等を対象に推進研修会を開催するとともに麦作拡大コンクールを実施し、同コンクールの受賞者の事例を広く紹介する優良事例集を作成・配布した。さらに、水稻の需要に応じた生産を図るため、農業者等を対象に研修会を開催した。

i) 啓発資料「さぬき水田営農だより」を作成し、県内の農業者に配布した。

発行物（発行日）	内容
さぬき水田営農だより第69号 (平成28年6月7日)	1) 経営所得安定対策等交付金交付申請書について 2) 「これからの香川の米を考える」その① 3) 水稻の初期管理のポイントについて
さぬき水田営農だより第70号 (平成28年8月1日)	1) 小麦「さぬきの夢2009」の生産拡大について 2) 農地中間管理機構を活用した農地貸借等について 3) 「これからの香川の米を考える」その②
さぬき水田営農だより第71号 (平成28年10月3日)	1) 麦の生産拡大について 2) 「これからの香川の米を考える」その③ 3) 水稻「おいでまい」生産者の公募について
さぬき水田営農だより第72号 (平成28年12月20日)	1) 生産数量目標の決定について 2) 産地交付金助成単価の見直しについて 3) 「これからの香川の米を考える」その④
さぬき水田営農だより第73号 (平成29年3月17日)	1) 経営所得安定対策等の申請手続きの開始について 2) 産地交付金の活用方法について 3) 「これからの香川の米を考える」その⑤

ii) 経営所得安定対策等交付金の期限内申請を注意喚起するため、交付申請書提出期限直前に、未申請となっていた農業者にハガキを送付した。

iii) 農業者等を対象とした平成 28 年度香川県麦づくり推進研修大会を開催するとともに、平成 27 年播き香川県麦作拡大コンクールの受賞者の事例を広く紹介する優良事例集を作成、配布した。

時期（場所）	名称	内容
平成28年8月5日 (綾歌総合文化会館アイ レックス大ホール)	平成28年度香川県 麦づくり推進 研修大会	1) 平成 27 年播き麦作拡大コンクール表彰式 2) 平成 28 年播き麦の生産拡大方策について

時期（場所）	名称	内容
主催： 香川県農業再生協議会 共催： 香川県 JA香川中央会 JA香川県		3) 平成 28 年播き麦の需給動向及び生産拡大に向けた取組方針について 4) 農地中間管理事業を活用した麦の作付拡大について 5) 収量向上に向けた麦の生産技術について 6) 基調講演 省力化・高収量・高品質を実現した大規模麦作経営 講師：小野田 裕二氏

iv) 農業者を対象に需要に応じた主食用米の生産や、水田を有効活用した飼料用米等の非主食用米の生産を推進するため『『これからの香川の米を考える』研修会』を開催した。

時期（場所）	名称	内容
平成29年3月24日 （綾歌総合文化会館アイ レックス大ホール） 主催： 香川県農業再生協議会 共催： 香川県 JA香川中央会 JA香川県	「これからの香川の米を考える」研修会	1) 県産米の需要に応じた生産に向けて (1) 30年産からの新たな需給調整システムの方 向性について (2) 30年産に向けた県産米の生産振興方向に ついて 2) 講演 「農地情報を基盤とした農業経営で何がみ えてくるのか」 岡山県岡山市 株式会社夢ファーム 代表取締役 奥山孝明氏

#### ウ. 営農計画調査の実施（主食用米の作付計画面積調査）

主食用米や飼料用米等の新規需要米の需要に見合った安定生産等を図るため、調査実施の希望があった市町（丸亀市、善通寺市、直島町、琴平町、まんのう町を除く）において、平成29年産米の作付計画面積等の生産動向調査を実施した。なお、この結果は地域での農業者への生産数量目標の配分要素などに活用された。

#### エ. 実施計画書の作成・配布

水稻共済細目書異動申告票との一体的な運用と事務の簡素化を図るため、農業者ごとの実施計画書を作成し、地域協議会へ提供した。

#### オ. 水田の有効活用に向けた取組み

戦略作物（麦、大豆）や新規需要米（飼料用米、米粉用米等）を推進するため、営農計画調査の記入例などの説明資料と合わせ、推進資料を配布した。

## カ. 産地交付金算定システムの改良

産地交付金の算定を円滑に行うためシステムの改良を行った。

### 3) 地域協議会への支援

農業改良普及センター、市町、JA香川県など地域農業再生協議会の構成員が一体的に展開する、新規需要米、加工用米の作付推進など需給調整に資する取組や不作付地解消、農地の有効活用に向けた取組を支援するため「平成28年度地域農業構築支援実施基準」を設け、支援を行った。

支援内容	執行額
○水稲「おいでまい」の品質・食味コンクール、各地域における麦づくり推進研修大会等の開催（JA香川県）	651,182円
○「米品質評価システム」の導入に係る取組（JA香川県）	165,060円
合 計（平成29年3月31日現在）	816,242円

### 3 担い手部会 （香川県農業会議）

#### 1) 部会の開催

担い手育成の取組や総会に付議すべき事項等について協議するため、部会を開催した。

時期（場所）	内容
平成28年5月18日 （県庁本館12階第6会議室）	1) 香川県農業再生協議会総会に付議する事項について (1) 香川県農業再生協議会規約の一部変更について (2) 香川県農業再生協議会事務処理規程等の一部改正について (3) 平成27年度事業実績報告及び収支決算について (4) 平成28年度事業計画及び収支予算について (5) 平成28年度水田フル活用ビジョンについて 2) 担い手育成対策について 3) 耕作放棄地対策について 4) その他

#### 2) 地域協議会等に対する指導・助言

担い手育成に関する制度や事業の説明を行うため、関係機関を参集した事業説明会等を開催した。

時期（場所）	内容
平成28年6月15日 （県庁本館12階大会議室）	香川県農業経営基盤強化促進基本方針の変更に係る検討会 香川県農業経営基盤強化促進基本方針の変更について、協議会委員等を参集して検討を行った。
平成28年6月28日 （県庁北館3階304会議室）	香川県農業経営基盤強化促進基本方針の変更に係る説明会 市町等の関係機関を対象に、香川県農業経営基盤強化促進基本方針の変更及び経営改善計画及び青年等就農計画のフォローアップについて説明を行った。
平成28年10月5日 （県庁本館12階第1、2会議室）	担い手向け国補事業、県単独事業等の説明会 市町等の関係機関を対象に、経営体育成支援事業、農業人材力強化総合支援事業（旧 新規就農・経営継承総合支援事業）、新規就農者サポート事業、地域を支える集落営農推進強化事業等について説明を行った。
平成29年1月13日 （オークラホテル高松10階屋島の間）	市町地域農業再生協議会担い手部会担当者会議 市町地域協議会を対象に、市町農業経営基盤強化促進基本構想の変更、経営改善計画及び青年等就農計画のフォローアップ、認定農業者及び認定新規就農者の簿記記帳の徹底、収入保険制度について説明、協議した。
平成29年3月22日 （社会福祉総合センター7階第二中会議室）	集落営農・農地活用関係事業説明会 市町等の関係機関を対象に、全国優良経営体表彰の見直し、認定農業者等に対する経営改善支援について説明を行った。

### 3) 経営改善支援活動等の実施

#### ア. 農業青色申告決算・確定申告相談会の開催

各地域農業再生協議会等と連携し、地域段階の簿記講習会受講者で決算まで終了した簿記記帳者を対象に決算・確定申告相談会を開催。

時期（場所）	内容
平成29年1月30日 ～3月8日 (県内各地、20会場)	対象者 517名 講師 泉保 税理士、久保田 税理士、橋本 税理士、山地 税理士 相談内容 平成28年分農業青色申告決算書及び所得・消費税確定申告書の作成、青色申告承認申請等の届出手続き

#### イ. 経営改善検討会・相談会の実施

経営者能力向上を図るため経営分析・診断を実施するとともに、担い手が抱える経営上の課題解決のため、相談会を実施した。

時期（場所）	内容
平成28年6月13日～ 29年3月6日 (県内各地、19回)	対象者 15名 講師 泉保 税理士、久保田 税理士、山地 税理士、大浦 社会保険労務士 相談事項 経営改善に向けた課題解決のための個別相談等

#### ウ. 農業法人設立・運営相談の実施

農業法人化推進セミナーを開催するなど、法人化の普及啓発及び法人設立指導相談等を実施した。

時期（場所）	名称	内容
平成28年7月27日 (サンメッセ香川2階中会議室)	第1回農業法人化推進セミナー	1) 「農業法人制度」 県農業会議 2) 「農業法人等への支援措置」 県農業経営課 3) 「制度資金、資金計画」 日本政策金融公庫 4) 「法人化実践事例報告」 株式会社 代表取締役 大西氏 5) 「法人設立手続き」 三好 司法書士 6) 質疑応答、個別相談
平成28年8月16日 (丸亀市綾歌総合文化会館アイレックス大研修室)	第2回農業法人化推進セミナー	1) 「法人化実践事例報告」 株式会社 代表取締役 荒川氏 2) 「事業計画、税務」 泉保 税理士 3) 「労働力確保・労災対策」 JA香川県 4) 「雇用導入、社会保険」 大浦 社会保険労務士 5) 質疑応答、個別相談



平成28年9月15日 (ホテルパール ガーデン2階会 議室)	第3回農業法人 化推進セミナー ①(異業種交流 会・高松会場)	1) 商工業者及び農業者の取組紹介 「香川県事業引継ぎ支援センターにおける相 談・支援状況」 香川県事業引継ぎ支援センター 「異業種との連携による経営改善への取組」 (株)スカイファーム 代表取締役 川西氏 2) 基調講演 「経営の継続・発展に向けて ～伝えていきたい 人材、技術、ネットワーク～」 五島 中小企業診断士 3) 商工業者と農業者の交流 (意見交換)
平成28年10月26 日 (三豊市「朝日 亭」2階会議室)	第3回農業法人 化推進セミナー ②(異業種交流 会・西讃会場)	1) 商工業者及び農業者の取組紹介 「香川県事業引継ぎ支援センターにおける相 談・支援状況」 香川県事業引継ぎ支援センター 「経営者として今、思うこと」 (株)三豊園芸 代表取締役 前川氏 2) 基調講演 「経営の継続・発展に向けて～後継者支援事 例に見る経営課題解決の本質～」 川路 中小企業診断士 3) 商工業者と農業者の交流 (意見交換)
平成29年1月13日 (オークラホテ ル高松10階エ メラルドの間)	農業法人化推進 セミナー(特別 編)	1) 情報提供 「農業経営の法人化の推進」 県農業経営課、県農業会議 2) 講演 「農業経営の改善・発展に向けて」 森 税理士

## エ. 集落営農の組織化等の推進

### ① 集落営農法人設立・運営相談の実施

集落営農組織の法人化及び、設立後の経営が確立できるよう、法人設立運営相談を実施した。

時期 (場所)	内容	
平成28年7月26日～29年2月11 日 (県内各地、21回)	対 象	41農事組合法人
	講 師	泉保 税理士、久保田 税理士、山地 税理士、 國方 税理士
	相談内容	法人税等の概要、決算書等の作成及び剰余金 処分対策等

### ② 集落営農推進研修会の開催

集落営農の組織化・法人化を推進するための研修会を開催した。

時期（場所）	内容
平成29年1月31日 （サンメッセ香川 2階大会議室）	1) 情報提供 「集落営農及び農地流動化施策」 県農業経営課 「集落営農を推進する基盤整備」 県農村整備課 「集落営農組織の法人化」 (一社) 県農業会議 「農地中間管理事業」 (公財) 香川県農地機構 2) 優良事例発表 「集落営農の法人化と地域活性化」 (農事) 福栄中央 代表理事 清川氏、藤本氏 「集落営農法人の農地集積」 (農事) 東高篠仲分下 理事 吉田氏 3) 集落営農組織・意見交換

#### 4) 全国優良経営体表彰

全国優良経営体表彰（主催：農林水産省、全国担い手育成総合支援協議会）に係る優良経営体（認定農業者）について選定した。

選定部門	選定経営体	受賞名
集落営農組織	丸亀市金倉町 農事組合法人 六郷	全国担い手育成総合支援協議会 会長賞

#### 5) 収入減少影響緩和対策積立金管理業務

収入減少影響緩和対策の積立金の管理業務を実施した。

収入減少影響緩和交付金積立金	平成27年度末管理額	176,690,701円
	年間収入	111,561,265円
	年間支出	161,916,861円
	平成28年度末管理額	126,335,105円

#### 6) 燃油価格高騰緊急対策の実施

燃油価格が一定水準を上回った場合に補てん金を交付する施設園芸セーフティネット構築の支援をしているが、平成28年度は発動がなかった。

(1) 平成27事業年度分		
施設園芸セーフティネット構築事業（平成27年10月～28年4月の対策）		
補てん金交付額		0円
（平成27年10月以降は発動なし。）		
(2) 平成28事業年度分		
施設園芸セーフティネット構築事業（平成28年10月～29年4月の対策）		
積立高（8支援対象者122事業参加者）		
燃油価格高騰緊急対策補助金（国費）		0円
農業者からの積立金（事業参加者）		0円
合計		0円
（平成28年10月以降は発動なし。）		
(3) 農業者への返還金（事業参加取りやめ）		9,718,600円

#### 4 耕作放棄地部会 (香川県農業経営課)

##### 1) 部会の開催

耕作放棄地対策の取組や総会に付議すべき事項等について協議するため、部会を開催した。

時期 (場所)	内容
平成28年 5月18日 (県庁北館12階第6会議室)	1) 香川県農業再生協議会総会に付議する事項について (1) 香川県農業再生協議会規約の一部変更について (2) 香川県農業再生協議会事務処理規程等の一部改正について (3) 平成27年度事業実績報告及び収支決算について (4) 平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)について (5) 平成28年度水田フル活用ビジョンについて 2) 担い手育成対策について 3) 耕作放棄地対策について 4) その他

##### 2) 耕作放棄地対策の推進

###### ア. 地域協議会に対する指導・助言

耕作放棄地対策事業の推進等により、地域協議会の活動を支援するとともに、地域の実情に応じた耕作者の確保など、再生利用に向けた合意形成活動を推進した。

時期 (場所)	名称	内容
平成28年 6月2日、6日、7日 8日、9日、10日 22日 (綾川町等14か所)	農地活用施策の推進に関する打合せ会	1) 農地中間管理事業等 2) 耕作放棄地再生利用緊急対策等
平成28年 8月22日、24日、26日 29日 9月2日 10月25日 11月18日 (坂出市等15か所)	農地活用関連施策の推進に関する意見交換	1) 担い手への農地集積の推進 2) 香川県農地機構の活用 3) 遊休農地対策
平成28年10月5日 (県庁本館12階第1・2会議室)	農畜産業関係事業説明会	1) 耕作放棄地対策関係事業等 2) 農地中間管理機構関係事業
平成29年3月22日 (社会福祉総合センター7階第二会議室)	集落営農・農地活用関係事業説明会	1) 耕作放棄地対策関係事業等 2) 農地中間管理機構関係事業

## イ. 啓発活動の実施

耕作放棄地対策の啓発活動の一環として、農地中間管理機構を活用して農地集積を推進する支援策を「さぬき水田営農だより」や県広報誌、テレビ、ラジオ、新聞を活用し、県内農業者や関係機関へ周知した。

活動	内容
さぬき水田営農だより第70号 (平成28年8月1日)	農地中間管理機構を活用した農地貸借等について
サン讚かがわplus [OHK] (平成28年4月～)	農地中間管理機構を活用した農地貸借等について
県広報誌「みんなの県政THEかがわ」 6月号(平成28年6月1日)	<香川の農業を元気に> 『農地中間管理機構を活用した農地貸借等について』
知事ラジオ「ようこそ知事室へ」 [RNC](平成28年12月11日)	農地中間管理事業の取組みについて
四国新聞 特集記事 (平成29年3月25日)	<香川の農業を元気に> 『農地集積 未来へバトン』

## 3) 耕作放棄地の解消

### ア. 耕作放棄地の再生活動の支援

国の耕作放棄地再生利用緊急対策交付金や県単独事業である香川県耕作放棄地再生対策事業を活用し、再生活動に対するきめ細かな支援を行った。

取組協議会数：6 協議会、取組面積：6.37ha

協議会	交付額(円)	内容
高松市	16,736,973	99aの再生作業、施設整備(果樹棚、灌水施設、防風ネット)支援。[作付品目：キウイ]
東かがわ市	70,000	14aの再生作業支援。 [作付品目：麦・牧草]
三豊市	3,659,624	160aの再生作業、基盤整備(農道)支援。 [作付品目：オリーブ、ブロッコリー、サニーレタス]
土庄町	2,691,080	149aの再生作業、営農定着(オリーブ・ミカン)支援。 [作付品目：オリーブ・ミカン・アンズ]
小豆島町	2,911,110	85aの再生作業、営農定着(オリーブ、カブ、ハウレンソウ等)支援。[作付品目：オリーブ、カブ、ハウレンソウ等]
多度津町	8,822,520	130aの再生作業、施設整備(廃棄物処理)支援。 [作付品目：オリーブ]
合計	34,891,307	637aの再生作業支援。

## イ. 耕作放棄地発生防止・解消活動表彰事業の審査・選定等

耕作放棄地の発生防止・解消活動の優良事例について、「株式会社 キウイボム」の取組内容を審査し、香川県農業会議から第9回耕作放棄地発生防止・解消活動表彰事業(主催：全国農業会議所)へ推薦した。

被推薦団体	受賞名
株式会社 キウイボム	全国農業新聞賞

# 監査報告書

平成 28 年度香川県農業再生協議会の会計及び事業内容について、  
監査を実施した結果、内容は適切なものと認めます。

香川県農業再生協議会  
会長 国分 伸二 様

平成 29 年 5 月 12 日

監事 六車 孝雄



監事 遠城 昌宏

